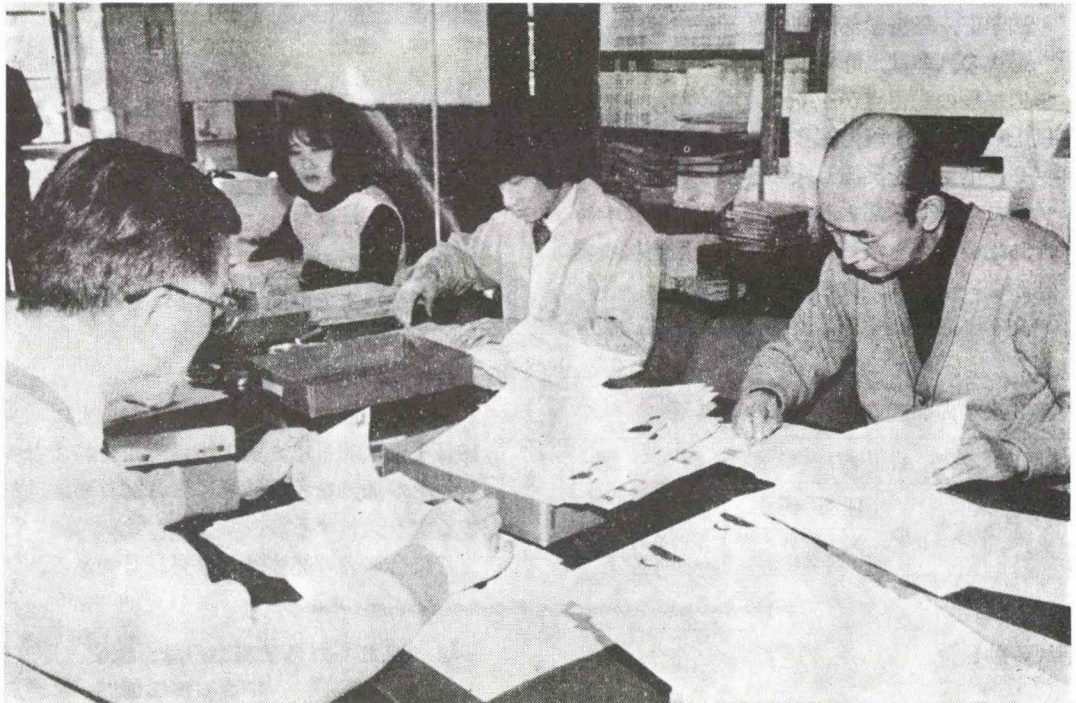


# 京大広報

No. 191

京都大学広報委員会



2月9日から始まった入学願書の受付け—関連記事本文2ページ—

## 目 次

昭和55年度入学者選抜学力試験の実施計画…………… 2	計報・日誌…………… 3
結核胸部疾患研究所学術講演会…………… 2	<随想>
医学部学術講演会	法経第1教室のことなど
「Somatostatin —最近の進歩から—」…………… 3	名誉教授 田畑茂二郎…………… 4
防災研究所研究発表講演会…………… 3	

<大学の動き>

昭和55年度入学者選抜学力試験  
の実施計画

昭和55年度入学試験については、総長を委員長とする入学試験委員会を中心に、実施計画の検討が進められてきたが、その概要は次のとおりである。

1 2段階選抜

(1) 2段階選抜を実施する学部

2段階選抜を実施する学部は、次の4学部である。

法学部、経済学部、理学部、医学部

選抜の基準は、昨年度と同様、共通第1次学力試験の総得点が1,000点満点中、400点以上の者を第1段階選抜合格者とする。

(2) 2段階選抜を実施しない学部

新たに、薬学部と農学部が2段階選抜を行わないこととなったので、2段階選抜を実施しない学部は、次の5学部である。

文学部、教育学部、薬学部、工学部、農学部

2 第2次学力検査の期日および教科等

月 日	教 科	学 部	時 間
3月4日 (火)	国 語	理学部	午前9時30分 ～11時
		文・教育・法 ・経済学部	午前9時30分 ～11時30分

3月4日 (火)	数 学	文・教育・法 ・経済学部	午後1時 ～3時
		理・医・薬・ 工・農学部	午後1時 ～3時30分
3月5日 (水)	外国語	全 学 部	午前9時30分 ～11時30分
	理 科	理学部	午後1時 ～3時
		医・薬・工・ 農学部	午後1時 ～3時30分

3 募集人員および入学試験場

学 部	募集人員	試 験 場 (予定)
文 学 部	200	教 養 部
教 育 学 部	50	文 学 部
法 学 部	330	関西文理学院
経 済 学 部	200	法学部・経済学部
理 学 部	281	教 養 部
医 学 部	120	医 学 部
薬 学 部	80	薬 学 部
工 学 部	945	工 学 部
農 学 部	300	農 学 部
	(計 2,506)	

4 願書の受付

入学願書の受理は、2月9日(土)から2月15日(金)までの間とし、各学部において行なわれる。

5 合格者の発表

2段階選抜を行なう各学部においては、2月19日または20日に、第1段階選抜合格者を決定し、その通知を各受験者に2月26日までに到着するよう送付する。

最終合格者の発表は、3月18日である。

<部局の動き>

結核胸部疾患研究所学術講演会

結核胸部疾患研究所では、去る1月26日(土)に、京大会館において、午後1時30分から5時30分まで、下記のとおり昭和54年度学術講演会を開催した。約100名の聴講者があり、各研究報告ごとに活発な質疑応答が行なわれ盛会であった。

講 演 会 次 第

開会の辞 所 長 前川暢夫

研究報告A

○白血球の分化と運動能について

細胞化学部門 永田和宏

○Pokeweed mitogen 刺激による polyclonal

Ig 産生におけるT細胞の調節機能

細菌血清学部門 喜納辰夫

○体外計測による肺循環動態の研究

臨床肺生理学部門 久野健志 中川正清

三嶋理晃 東谷耕治

○気管支喘息患者管理上の問題点

内科学第一部門 川合 満

研究報告B

○昆虫による気管支喘息

内科学第二部門 木野稔也

○胸腺関連腫瘍の分類と治療—ヌードマウス

移植腫瘍の所見を中心に—

胸部外科学部門 伊藤元彦

○肉芽性肺疾患のモデル実験

病理学部門 安平公夫  
木下和之 松下隆寿  
閉会の辞 所長 前川暢夫  
(結核胸部疾患研究所)

論が行なわれた。

(医学部)

## 医学部学術講演会

### 「Somatostatin —最近の進歩から—」

スウェーデン国国立カロリンスカ研究所内科学教授ロルフ・ルフ博士が、今回日本学術振興会ならびに文部省の招きで来日され、1月31日から2月2日まで京都大学を訪問された。同博士は糖尿病の世界的権威であり、過去17年間ノーベル医学生理学賞選考委員で、最近の3年間は選考委員長を勤められた。

1月31日午後4時30分から6時まで、医学部医化学教室セミナー室において、同博士の特別講演「Somatostatin —最近の進歩から—」が行なわれ、約50名の聴講者があって活発な質疑応答がなされた。更に2月1日午前10時から12時まで早石修教授・井村裕夫教授ら共同研究員と討論会を開き、約30名の若手研究者も参加して研究発表と討

## 防災研究所研究発表講演会

防災研究所では、2月5日(火)午前10時から2月6日(水)午後5時までの2日間にわたり、3つの会場を使って昭和54年度研究発表講演会を開催した。

この研究発表講演会は、創立6周年にあたる昭和32年度を第1回として毎年行なわれている。本年度は2つの特別講演に引き続き、第1会場(地震・火山・気象災害関係)、第2会場(地盤・海洋・建造物災害関係)、第3会場(河川・海岸災害関係)にわかれて135件の研究発表があり、各会場とも、学内外からの多数の参加者を加えて、熱心に討論が行なわれた。

なお、特別講演の演題・演者は下記のとおりである。

- 中国の地震学と地震予報 尾池和夫
- 台風とそれに伴う強風について 光田 寧  
(防災研究所)

## 訃 報

塚本 善隆 (本学名誉教授・文学博士)

1月30日逝去、81歳。本学文学部哲学科および史学科選科修了。昭和24年本学人文科学研究科教授就任、同36年停年退官。その間人文科学研究科所長(昭和30年~34

年)を併任。昭和48年から華頂短期大学長。昭和47年勲二等瑞宝章受章。専門は仏教史。

行澤 健三 (経済研究所教授・経済学博士)

2月8日逝去、55歳。本学経済学部卒。昭和38年本学経済研究所教授就任。同53年から経済研究所長を併任。専門は国際経済論、経済学説史。

## 日 誌

(1980年1月1日~31日)

1月4日 新年名刺交換会	25日 同和問題委員会
8日 建築委員会	26日 結核胸部疾患研究所学術講演会
9日 安全委員会	28日 組換えDNA実験安全委員会
10日 環境保全委員会	30日 学位授与式
12日~13日	〃 発明審議委員会
共通第1次学力試験実施	31日 総長、大学院生協議会と会見
16日 国際交流委員会	〃 スウェーデン国国立 Karolinska 研究所教授 Rolf Luft 氏医学部を訪問、学術講演会で特別講演および関係教官と懇談(2月2日まで)
22日 評議会	
24日 発明審議委員会	

## 訂 正

京大広報No.190の訃報記事のうち、川田原 章氏とあるのは、川原田 章氏の誤りでした。おわびして訂正します。

